民主党・市民政策議員懇談会の活動

1998 年、民主党議員と市民活動団体との“政策コミュニケーション（協議）の場”として発足。会長：横路孝弘衆議院議員、事務局長：原口一博衆議院議員を中心に取組み、2008 年移行は会長代行：仙谷由人衆議院議員、事務局長代行：大河原雅子参議院議員がその取組みを引き継ぎ開催。（旧役員体制４頁参照）

市民活動団体側の窓口（コーディネート）である市民がつくる政策調査会（市民政調）との協力のもとに、約 10 年間で 75 回の懇談会（政策協議）のほか、フォーラム、シンポジウム等を開催。2009 年の政権交代以降活動を休止。

1998 年

○　設立総会　ＮＰＯからの政策提案（12 月）
（ＤＰＩ日本会議、市民がつくる政策調査会、気候ネットワーク）

1999 年

✧　１回　障害者から見た社会福祉事業法・年金法改正の課題
障害者の政治参加（参政権保障）とバリアフリーの課題
2002 年ＤＰＩ世界大会札幌開催への取組み

✧　２回　道路運送法・社会福祉事業法の改正要望
バリアフリー総合体系の課題　⇒交通バリアフリー法制定へ

✧　３回　動物の保護及び管理に関する法律の改正要望　⇒動物愛護法改正へ

✧　４回　障害者・高齢者の権利擁護と自己決定の構築にむけ

○　日米交通アクセス比較シンポジウム（２月）

✧　５回　道路特定財源の改革、自動車諸税のグリーン化

✧　６回　世界の障害者運動の現状

✧　７回　化粧品の流通販売における価格拘束と独占禁止法について

✧　８回　子どもの虐待の現状と防止のための法整備について　⇒児童虐待防止法制定へ

総会（８月）　成年後見制度と自己決定権
高齢者・障害者の移送サービス
動物愛護のための法整備
ダイオキシンや化学物質管理の法整備　など

2000 年

✧　９回　社会福祉事業法改正に関する政策提案

✧　10 回　政治参加のバリアフリーにむけた現状と課題　⇒公職選挙法改正へ

✧　11 回　市民参加のまちづくり
都市計画審議会と都市マスタープランの検証

○　高齢者・障害者の参政権保障シンポジウム（４月）

✧　12 回　交通バリアフリー法に伴う円滑化基準・基本方針について

✧　13 回　候補者公開討論会を通じて見える市民の政治参加

○　交通バリアフリーシンポジウム（10月）

2001年

✧　14回　障害者欠格条項廃止にむけた提案　⇒欠格条項の見直しへ
✧　15回　シックハウスの現状と法制上の課題　⇒シックハウス対策法制定へ
✧　16回　道路交通法に関わる欠格条項について
✧　17回　ハートビル法改正について　ハートビル法改正へ
✧　18回　学校における校舎のバリアフリー化について
　　シックスクール対策について
　　大学等における障害者等に対する学習支援について
✧　19回　芸術文化基本法（仮）の制定について　⇒文化芸術振興基本法制定へ
✧　20回　フリースクールが求めること
✧　21回　盲導犬使用者の交通機関・施設利用保障について　⇒身体障害者補助犬法制定へ

2002年

✧　22回　難民問題に取組むＮＧＯからの連続ヒアリングPART1
✧　23回　難民問題に取組むＮＧＯからの連続ヒアリングPART2
✧　24回　難民問題に取組むＮＧＯからの連続ヒアリングPART3
✧　25回　ＤＰＩ世界会議議長との懇談
✧　26回　難民問題省庁ヒアリング
✧　27回　ＢＳＥに関する消費者団体からのヒアリング
✧　28回　アフガン難民申請者からの緊急ヒアリング
✧　29回　アフガン難民申請者からの仮放免の現状についてヒアリング
　　⇒難民保護法案の策定、入管法改正へ
✧　30回　ＤＰＩ世界会議札幌大会成功に向けて

2003年

✧　31回　「化学物質過敏症」「アレルギー」問題について

2004年

✧　32～41回　市民から見たマニフェスト
　　環境・交通・まちづくり
　　まちづくり・ＮＰＯ
　　医療・環境
　　福祉・人権
　　子ども・外国人
　　消費者・環境・子ども・食
　　女性・人権
　　国際協力・環境・外国人・人権
　　コミュニティネットワーク・消費者
○　市民から見たマニフェストフォーラム（6月）

✧　42回　食の安全・安心に関わる勉強会
✧　43回　福祉のまちづくりとＮＰＯ（北海道札幌市）
✧　44回　森・農・漁村の活性化とＮＰＯ（千葉県鴨川市）
✧　45回　多文化コミュニティづくりとＮＰＯ（静岡県浜松市）
✧　46回　地域交通システムづくりとＮＰＯ（熊本県熊本市）

2005年
✧　47～51回　まちづくりへの市民参加・支援税制・行政との協働
○　フォーラム「市民・ＮＰＯが地域社会をどのように変えるか」（5月）
✧　52～55回　災害とＮＰＯ：神戸、東京、新潟、愛知
○　総会（10月）
○　市民政策座談会「災害とＮＰＯ」（12月）

2006年
✧　56～60回　子どもの安全
発達障がいのこどもたち－法律制定後の取組みから
児童虐待－避難所施設の取組みから
心の悩み・（家族・地域との）つながりの欠如－電話相談の取組みから
アレルギー疾患－生活・医療・教育などの現状と課題から
こどもの権利－こどもの権利条例の取組みから
障がい児童の就学－インクルーシブ教育の現状から
青少年の自立支援－就労・自立支援の取組みから
インターネット情報から子どもを守る－研究活動の取組みから
多様な子どもの事故と予防－その実態と予防策研究の取組から
不登校児童－フリースクール等の取組みから
✧　61～63回　地域開催（奈良、京都、仙台）

2008年
✧　64～66回　ＮＰＯ金融（バンク）の取り組みと制度的課題　⇒貸金業法の除外規定へ
✧　67～69回　市民活動の促進と市民社会における市民活動の役割
（札幌、大阪、仙台）
市民活動団体と政党・政治との関わりについて
市民活動団体による政策形成の取り組みについて
✧　70～72回　環境保全型エネルギーの取り組みと制度的課題
（山形県庄内町、函館・札幌、富山）

2009年
✧　73～75回　障がい者の自立とその支援政策　－地域生活から法制度へ
（東京都町田市、三鷹市、埼玉県熊谷市）

市民政策議員懇談会　役員体制（2008年～）

会　　長	横路　孝弘
会長代行	仙谷　由人
副会長	金田　誠一　浅尾　慶一郎　広中　和歌子
	福山　哲郎
事務局長	原口　一博
事務局長代理	大河原　雅子
事務局次長	泉　健太　市村　浩一郎　西村　智奈美
	神本　美恵子　森　ゆう子

市民政策議員懇談会　参加人数（2005年10月25日現在）

88名（衆議院　55名　参議院　33名）